

ギンボシスズメ

Parum colligata

兵庫県：B

環境省：—

種の概要

開張70～90mm程度。翅は黄褐色で、新鮮な個体では前翅は緑色味を帯びる。前翅中室に銀白色の斑紋がある。樹林に生息し、幼虫はカジノキ、コウゾを食べる。成虫は年2化性で、6月～9月に出現する。



写真提供：高島昭

国内分布

北海道、本州、四国、九州、対馬、奄美大島、沖縄島、西表島

県内分布記録

宍粟市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

特記事項

分布は局地的で個体数が少ない上、近年記録が見られない。

保護上の留意点